

静岡県立大学大学院国際関係学研究科 学位論文審査基準

【修士論文の審査基準】

論文は主査1名、副査2名からなる論文審査員によって査読され、以下の審査項目を総合的に判断して審査される。評価はA、B、C、Dの4段階で行われ、評価C以上が合格となる。

1. 研究テーマの設定が修士論文として妥当であること。
2. 先行研究が必要な限りで把握されており、それをふまえて論が展開されていること。
3. 当該研究領域の理論的見地または実証的見地から見て、独自性を有すること。
4. 当該研究領域における修士としての十分な知識、方法論を習得していること。
5. 問題意識に沿って、論旨が明確で一貫性があること。
6. 論文の記述が十分で、かつ形式面を含めた構成が適切であること。
7. 文献読解や調査研究に必要となる外国語能力が十分なレベルに達していること。